

取水ゲート

戸当金物
[ローラーゲート]

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点検整備			年点検	判定基準	摘要
	点検項目	点検内容				
上部取外し部	全般	外観・清掃状態	E	○	ひどい汚れがなければよい	
	主ローラレール	損傷・変形	E	○	損傷、変形がなければよい	
	補助ローラレール	損傷・変形	E	○	損傷、変形がなければよい	
	レールサポート	損傷・変形	E	○	損傷、変形がなければよい	
	ボルトナット	ゆるみ・脱落	E	○	ゆるみ、脱落がなければよい	
	溶接部	わ	E	○	溶接部に割れ等欠陥がなければよい	
埋設部	全般	外観・清掃状態	E	/	ひどい汚れがなければよい	水中部に在り、点検不可
	主ローラレール	損傷・変形	E	/	損傷、変形がなければよい	
	補助ローラレール	損傷・変形	E	/	損傷、変形がなければよい	
	下部戸当たり	摩耗・変形・漏水	E	/	摩耗、変形、漏水がなければよい	
	側部戸当たり	摩耗・変形・漏水	E	/	摩耗、変形、漏水がなければよい	↓

点検整備項目								
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A
M	測定	T	増締	H	指触	S	聴覚	D
L	給油脂（補油又は塗油およびグリースによる給油）							

特記事項

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。

取水ゲート

扉 体
[ローラーゲート①]

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点 檢 整 備			年点検	判 定 基 準	摘 要
	点 檢 項 目	点 檢 内 容				
扉 体	全般	外観・清掃状態	E	○	ひどい汚れがなければよい	
	構造全体	振動	E	○	振動がなければよい	
		異常音	S	○	異常音がなければよい	
		片吊り	E	○	片吊りしていなければよい	
	扉体戸当たり相対寸法	たわみ・変形	E	○	たわみ、変形していなければよい	
		相対寸法関係	E	○	戸当たりとの相対寸法が適正であればよい	
		主桁	たわみ・変形	E	○	たわみ、変形がなければよい
	補助桁	たわみ・変形	E	○	たわみ、変形がなければよい	
		変形	E	○	変形がなければよい	
		接手部の漏水	E	○	漏水がなければよい	継手溶接部の一部に発錆を確認
支承部	スキンプレート	板厚の減少	E	○	板厚の減少がなければよい	扉体全体に発錆を確認
		水抜き穴	つまり	E	○	水抜き穴につまりがなければよい
		溶接	わかれ	E	○	わかれがなければよい
	主ローラ	外観・清掃状態	E	○	ひどい汚れがなければよい	軸周辺に発錆を確認
		回転状態	E	○	正常に回転すればよい	回転することを確認
		摩耗・損傷	E	○	摩耗、損傷がなければよい	発錆を確認
	補助ローラ	回転状態	E	○	正常に回転すればよい	ローラーが固着している
		摩耗・損傷	E	○	摩耗、損傷がなければよい	発錆を確認
		摩耗・損傷	E	○	摩耗、損傷がなければよい	
	ローラ軸及び軸受	給油状態	E	○	潤滑油が適量であること	

点 檢 整 備 項 目								
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A
M	測定	T	増締	H	指触	S	聴覚	D
L	給油脂	(補油又は塗油およびグリースによる給油)						

特記事項

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。

取水ゲート

扉 体
[ローラーゲート②]

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点 檢 整 備			年点検	判 定 基 準	摘 要
	点 檢 項 目	点 檢 内 容				
水密部	全般	外観・清掃状態	E	○	ひどい汚れがなければよい	
	水密ゴム	損傷・老化・変形	E	○	損傷、老化、変形がなければよい	
	漏水	水	E	✗	漏水がなければよい	
	押え金具	損傷	E	○	損傷がなければよい	
	ボルトナット	ゆるみ・脱落	E	○	ゆるみ、脱落がなければよい	

点 檢 整 備 項 目									
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A	調整
M	測定	T	増締	H	指触	S	聴覚	D	動作確認
L	給油脂	(補油又は塗油およびグリースによる給油)							

特記事項

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。

取水ゲート

開 閉 装 置
[ワイヤーロープワインチ式①]

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点 檢 整 備		年点検	判 定 基 準	摘 要
	点 檢 項 目	点 檢 内 容			
電動機	全般	外観・清掃状態	E	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
	電動機	電流・電圧	E	<input type="radio"/>	定格電流以下及び±10%以内であればよい 実測電圧 200V 実測値 上昇 13.5A 下降 10.2A
		過熱	H	<input type="radio"/>	過熱がなければよい
		異音(音響)	S	<input type="radio"/>	異音がなければよい
		振動	E	<input type="radio"/>	振動がなければよい
	電磁ブレーキ ライニング	絶縁抵抗値計測	M	<input type="radio"/>	絶縁抵抗が0.2MΩ以上であればよい 実測値: 100MΩ以上
		作動状態	A	<input type="radio"/>	正常に作動すればよい
		摩耗・間隔	M	<input type="radio"/>	ライニングの隙間が1mm以内、異常摩耗がない H15年度にライニングを取替 設定実測値 0.90mm < 基準値 1mm
	取付ボルト	損傷	E	<input type="radio"/>	損傷がなければよい
		ゆるみ・脱落	E	<input type="radio"/>	ゆるみ、脱落がなければよい
減速機	全般	外観・清掃状態	E	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
	減速機	振動	E	<input type="radio"/>	振動がなければよい
		過熱	H	<input type="radio"/>	過熱がなければよい
		異音	S	<input type="radio"/>	異音がなければよい
	取付ボルト	油量	L	<input type="radio"/>	潤滑油が適量であること
		ゆるみ・脱落	E	<input type="radio"/>	ゆるみ、脱落がなければよい
開放歯車	全般	外観・清掃状態	C	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
	開放歯車	歯当り・噛合・歯こぼれ	E	<input type="radio"/>	P.C.D付近の歯筋方向に65%以上の当りがあればよい
		損傷・摩耗	E	<input type="radio"/>	歯面に損傷、摩耗がないこと
		バックラッシュ	M	<input type="radio"/>	JIS 4級の規定値以内であればよ 基準 0.38mm~1.53mm, 実測値 左 0.59mm 右 0.55mm
		給油状態	L	<input type="radio"/>	歯面に油膜が形成されていればよい グリースG-1650を給油
	軸受メタル	摩耗	E	<input type="radio"/>	摩耗がなければよい
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	E	<input type="radio"/>	ボルトのゆるみ、脱落がないこと

点 檢 整 備 項 目								
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A
M	測定	T	増縮	H	指触	S	聴覚	D
L	給油脂	(補油又は塗油およびグリースによる給油)						

特記事項								
AC 200V 60Hz 3.7w 6P	定格電流	16A						

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。

取水ゲート

開 閉 装 置
[ワイヤーロープワインチ式②]

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点 檢 整 備		年点検	判 定 基 準	摘 要
	点 檢 項 目	点 檢 内 容			
軸継手	全般	外観・清掃状態	E	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
		回転状態	E	<input type="radio"/>	正常に回転すればよい
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	E	<input type="radio"/>	ボルトのゆるみ、脱落がないこと
ワイヤロープ	ワイヤロープ	外観・清掃状態	C	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
		給油状態	L	<input type="radio"/>	油分があればよい グリースG-1650を給油
		素線切れ	E	<input type="radio"/>	素線の10%以上の素線切れがなければよい
		変形・発錆	E	<input type="radio"/>	変形、発錆がなければよい
		摩耗・損傷	M	<input type="radio"/>	摩耗・損傷がなければよい 設計値 30.0mm 実測値:左岸 30.42mm 右岸 30.55mm
	ロープ端	ロックナットの緩み	A	<input type="radio"/>	ナットのゆるみがなければよい ボルトの増し締め
	巻上ドラム	摩耗	E	<input type="radio"/>	摩耗がなければよい
その他	全般	外観・清掃状態	E	<input type="radio"/>	ひどい汚れがなければよい
	開度計	作動	E	<input type="radio"/>	正常に作動すればよい
	休止装置	作動	D	<input checked="" type="checkbox"/>	正常に作動すればよい
		ゲートの吊り具合	E	<input checked="" type="checkbox"/>	ゲートを具合よく吊っている
	リミットスイッチ類	作動	D	<input type="radio"/>	正常に作動し所定の位置で検出すること
	カバー類	損傷・変形	E	<input type="radio"/>	損傷・変形がなければよい
	機械台	損傷・変形	E	<input type="radio"/>	損傷・変形がなければよい

点 檢 整 備 項 目								
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A
M	測定	T	増縮	H	指触	S	聴覚	D
L	給油脂	(補油又は塗油およびグリースによる給油)						

特記事項

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。

取水ゲート

機 側 操 作 盤

実施日 令和 7 年 12 月 17 日 (水)

装置区分	点 檢 整 備			年点検	判 定 基 準	摘要
	点 檢 項 目	点 檢 内 容				
機側操作盤	全般	外観・清掃状態	C	○	ひどい汚れがなければよい	
	盤面	盤面扉の開閉・施錠	D	○	盤面扉の開閉・施錠ができればよい	
		押釦・切替スイッチの動作	D	○	正常に動作すればよい	
		電圧計・電流計の指示	E	○	正常に指示すればよい	
		ランプ指示	E	○	正常に指示すればよい	
	内盤	開度計の指示	E	○	正常に指示すればよい	
		配線端子の締付状態	E	○	ゆるみがなければよい	
		配線の状態	E	○	熱などにより被膜が損傷していなければよい	
		電磁開閉器の作動状況	D	○	正常に作動すればよい	
		補助リレーの作動状況	D	○	正常に作動すればよい	
		3E (又はサーマル) リレーの作動状況	D	○	正常に作動すればよい	設定状態 16A 3S
		絶縁抵抗	M	○	0.2MΩ以上の絶縁抵抗があればよい	実測値：100MΩ以上

点 檢 整 備 項 目								
X	取替	C	清掃	W	分解	E	目視	A 調整
M	測定	T	増縮	H	指触	S	聴覚	D 動作確認
L	給油脂 (補油又は塗油およびグリースによる給油)							

特記事項

主電動機 AC 200V×60Hz 3.7Kw×6P 定格電流値 16A

- ※ Eには、取り付いている計器の読みを含む。
- ※ □印は、管理運転時に点検を行うものとする。
- ※ Mは、原則として測定器を持ち込んで計測する。
- ※ 点検結果は、○《良好》×《異常》／《未点検》による。